

記載例

申告書の書き方

※自社様式の申告書を使用する場合は、町から送付した申告書を必ず添付してください。

申告する年月日を記載してください。

事業の内容を具体的に記載してください。
2種類以上の事業を営む場合は、主たる事業を記載してください。

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 5px;"> 受付印 </div>	〇〇 〇 年 1 月 1 0 日		〇〇 〇 年度		※所有者コード 0 0 0 0 1 2 3 4 5 6	
	静岡県周智郡森町長 殿		償却資産申告書 (償却資産課税台帳)			
所有者	1 住所 <small>(又は納税通知書送付先)</small>	静岡県周智郡森町森〇〇〇番地の〇		所有者の住所又は送付先を記載ください。 (電話 0538-85-〇〇〇1)		3 個人番号又は法人番号 7 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
	2 氏名 <small>(法人にあってはその名称及び代表者の氏名)</small>	森町 太郎		所有者の氏名(名称)を記載のうえ押印してください。(認印可)		4 事業種目 (資本金等の額)
						5 事業開始年月
						6 この申告に回答する者の係及び氏名
						7 税理士等の氏名
						8 短縮耐用年数の承認
						9 増加償却の届出
					10 非課税該当資産	
					11 課税標準の特例	
					12 特別償却又は圧縮記帳	
					13 税務会計上の償却方法	
					14 青色申告	
資産の種類	前年前に取得したもの (イ)	取得 前年中に減少したもの (ロ)	価 前年中に取得したもの (ハ)	額 計 ((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)	15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地	
構築物					① 森町森〇〇〇-2	
機械及び装置	3,805,000	1,101,000	2,900,000	5,604,000	② 森町森〇〇-3	
船舶					③	
航空機	(イ) 前年以前に取得した資産の取得価額を記載してください。	(ロ) 前年中に減少した資産の取得価額を記載してください。	(ハ) 前年中に増加した資産の取得価額を記載してください。	申告書の作成を会計士等に委託している場合は、記載してください。	資産の所在地を記載してください。	
車両及び運搬具					16 借用資産 (有・無)	
工具、器具及び備品					貸主の名称等 リース等がある場合は、記載してください。	
7 合計	3,805,000	1,101,000	2,900,000	5,604,000	17 事業所用家屋の所有区分 (自己所有) ・ 借家	
資産の種類	1 構築物	評価額 (ホ) ※	決定価格 (ヘ) ※	課税標準額 (ト)	18 備考 (添付書類)	
	2 機械及び装置	評価額、決定価格、課税標準額は、記載の必要はありません。ただし、自社電算処理による申告をされる方は、記載してください。			資産の増加あり 当年1月1日現在の資産状況により次のように記載してください。 ①資産の増減等について 「資産の増減あり」、「増減なし」、「該当資産なし」 ②廃業・解散等があった場合 「廃業(解散) 〇〇 〇〇年〇月〇1日」 ③売却した場合 「〇年〇月・売却先: 〇〇〇株式会社」 ④その他の場合 なるべく具体的に記載してください。	
	3 船舶					
	4 航空機					
	5 車両及び運搬具					
	6 工具、器具及び備品					
	7 合計					

記載例

種類別明細書の書き方

【増減資産・全資産用】

〇〇〇年度

種類別明細書（増減資産・全資産用）

所有者氏名	1枚のうち
森町 太郎	1枚目

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 (イ)	耐用年数	減価残存率 (ロ)	価額 (ハ)	課税標準の特例		課税標準額	異動事由	摘要
					年号	年	月					率	コード			
01	2	00000001	剪枝機	1	S	61	5	180,000	7					1・2 3・4		
02	2	00000002	(例1) 動力噴霧機	1	H	2	6	250,000	7					1・2 3・4		
03	2	00000003	(例2) 田植機	1 2	H	8	6	750,000 1,601,000	7					1・2 3・4		
04	2	00000004	(例3) 耕運機＝ 深耕機	1	H	16	2	170,000	7					1・2 3・4		
05	2	00000005	防霜ファン	1	H	28	3	1,604,000	7					1・2 3・4		
06	2		(例4) コンバイン	1	R	1	5	1,500,000	7					① 2 3・4		
07	2		(例4) 乾燥機	1	R	1	10	1,200,000	7					① 2 3・4		
08	2		(例5) 茶刈機(中古)	1	R	1	6	200,000	4					1 ② 3・4		
09														1・2 3・4		
18														1・2 3・4		
				小計				5,604,000 3,805,000								

注意 「異動事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受け入れ、4 その他 のいずれかに○を付けてください。

例1 前年中に減少した資産を ＝＝ 線で消し、「減少資産用」にも記載してください。

例2 前年中に一部減少した資産の数量、取得価額を ＝＝ 線で消し、数量、取得価額を訂正し、「減少資産用」にも記載してください。

例3 資産の名称が記載内容と異なっている場合は、該当部分を ＝＝ 線で消し、訂正してください

例4 前年中に増加した資産がある場合は、名称、金額等を記載してください。

前年以前に増加した資産で未申告、または、他工場からの移動があったものも記載してください。

今回、初めて申告される方は、すべての資産について、この「種類別明細書（増加資産・全資産用）」に記載してください。

例5 中古資産を取得した場合は、「(中古)」と記載してください。

記載例

【減少資産用】

〇〇 〇 年度

種類別明細書（減少資産用）

※ 所有者コード		個人番号又は法人番号 ※		種類別明細書（減少資産用）						所 有 者 氏 名			1 枚のうち	
0000123456		123456789012								森町 太郎			1 枚 目	
行 番 号	資 産 の 種 別	資 産 コ ー ド (抹 消 コ ー ド)	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額	耐 用 年 数	申 告 年 度	減 少 の 事 由 及 び 区 分			摘 要
					年 号	年	月				1 売却	2 減 失	1 全部	
01	2	00000002	(例1) 動力噴霧機	1	R	7	6	250,000	7	3	1・②・3・4	①・2		
02	2	00000003	(例2) 田植機	1	R	7	6	851,000	7	9	1・②・3・4	1・②		
03											1・2・3・4	1・2		

例1 前年中に減少した資産の名称、数量、取得年月日、取得価額、耐用年数、申告年度、事由及び区分を記載してください。

例2 前年中に一部減少した資産の名称、数量、取得年月日、取得価額、耐用年数、申告年度、事由及び区分を記載してください。

◇資産の種別・・・ 1：構築物、 2：機械及び装置、 3：船舶、 4：航空機、 5：車輛及び運搬具、 6：工具、器具及び備品

◇年号・・・ M：明治、 T：大正、 S：昭和、 H：平成 R：令和